

順序は CLI からの PCP に失敗します

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題： 順序は CLI および Webインターフェイスからの PCP に失敗します](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は CLI および Webインターフェイスから Prime Collaboration プロビジョニング (PCP) の壊れる順序を停止するか、または打ち切るためにプロシージャを記述したものです。

前提条件

Requirement

Cisco は Prime Collaboration プロビジョニングの基本的な知識があることを推奨します。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Prime Collaboration プロビジョニング (PCP) バージョン 11.6 および 12.X
- Firefox 53.0 および 55.0

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

問題： 順序は CLI および Webインターフェイスからの PCP に失敗します

手動か自動によって提供されるサービス順序は失敗し、いくつかの順序は提供されたステータスであることでスタックしています。

トラブルシューティング

壊れる順序は PCP Webインターフェイスか CLI から打ち切ることができます。PCP 12.X から、CLI/SSH へのアクセスはルートとしてありません、従って Webインターフェイスから試みなけ

ればなりません。

- 壊れる順序のリストを、移動、イメージに示すように PCP ダッシュボード壊れる順序をリストする PCP ダッシュボードの >Pending 注文ステータス セクションに表示するため:

The screenshot shows the Cisco Prime Collaboration Provisioning Dashboard. On the left is a navigation menu with 'Dashboard' selected. The main content area is divided into two sections: 'Prime Collaboration Provisioning Capacity' and 'Pending Order Status'.

Processor	Licensed (#)	Used (#)
Unified Communications Manager	5	1
Unified Message Processors	5	1
Unified Presence	5	0
Voice Terminals (Endpoints)	3000	7

Orders	Status	Domain	User	Date
78	Being Provisioned	CUCM-11.5	MX2010L...	4/22/17 04:04:08 +0530
79	Being Provisioned	CUCM-11.5	hqtwood...	4/22/17 04:14:15 +0530

- 壊れる順序を削除することは、「アクティビティ タブおよび有効」のに行くためにシステムアクティビティのオプションが含まれています。壊れる順序は示しますようにあります、

The screenshot shows the 'Activities / Activities' page. A 'Stop Order' dialog box is open, displaying a table of pending orders. The table has columns for 'Process Title', 'Process Name', 'Activity', 'Assignee', and 'Start Date'. Four orders are selected, all with a status of 'Being Provisioned'.

Process Title	Process Name	Activity	Assignee	Start Date
Order 78 for MX2010LAB@uc.com	VoIPBatch	VoIPBatch		Apr 21, 2017 22:34:08 +0530
Order 78 for MX2010LAB@uc.com	Add Presence	Add Presence		Apr 21, 2017 22:34:10 +0530
Order 78 for MX2010LAB@uc.com	Add Presence	Wait		Apr 21, 2017 22:34:10 +0530
Order 78 for MX2010LAB@uc.com	VoIPBatch	Provision		Apr 21, 2017 22:34:09 +0530

- 停止すべき順序プロセスを選択して下さい。順序を『Stop』をクリックし、ポップアップから順序を削除するために再度クリックして下さい。

注: 壊れる順序は失敗からの 15 最小値 (デフォルト) 後に Web インターフェイスから停止することができます。

The screenshot shows the 'Stop Order' dialog box. A modal window titled 'Stop Orders' is open, displaying the message: 'You are about to stop 4 order(s). This will not revert any changes that have already been made.' There are 'Cancel' and 'Stop Order' buttons at the bottom of the modal.

PCP 11.6 および以前のバージョンの場合、CLI からの壊れる順序を打ち切るのにこれらのステップを使用できます:

- CLI によるルートとしてアプリケーションサーバへのログイン
- スクリプト ディレクトリを変更して下さい:

```
[root@PCP ~]# cd /opt/cupm/sep/ipt/bin
```

- 規定された ID の順序を打ち切るために強制するようにスクリプトを実行して下さい

使用方法:

```
[root@PCP bin]# ./AbortOrders.sh globaladmin <globaladmin password> <Failed order ID> -forced
```

例:

```
[root@PCP bin]# ./AbortOrders.sh globaladmin ***** 77 -forced
```

```
=====  
AbortOrders.sh
```

```
-----  
Copyright (c) 2009 Cisco Systems, Inc.
```

```
All rights reserved.  
=====
```

```
-----  
Aborting orders with id: 77  
-----
```

```
Stopped VoIPBatch
```

```
Stopped Wait
```

```
Stopped Provision
```

```
Stopped AddPresence
```

```
Number of rows updated = 1
```

```
-----  
Order with Id 77 is aborted successfully  
-----
```

```
[root@PCP bin]#
```

壊れる順序が/打ち切る Webインターフェイスおよび CLI から停止するために失敗する場合、
[show tech ログを](#) PCP から[集め](#)、Cisco Technical Assistance Center (TAC) に連絡して下さい

。

関連情報

- [Cisco Prime Collaboration Provisioning](#)
- [Prime Collaboration プロビジョニングの GUI から ShowTech ログを集めて下さい](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)